

# くらて

12 月定例会号



剣北小学校 ふれあいもちつき大会

おもな内容

P2 平成28年度 一般会計補正予算

P3 意見書、請願、行政報告

P4 **知**りたいこと**望**むこと～6人が一般質問～

P11 臨時会「第二新延橋（西川）の修繕工事請負契約を締結」

# 平成 28 年度 一般会計補正予算



● 1 億 2,940 万 5 千円を追加

## 12月定例会のあらまし

12月定例会は、12月7日から19日までの13日間の会期で開催され、町長から提案された平成28年度一般会計等補正予算3件、条例の改正4件、その他の議案3件を可決・同意し、意見書1件が可決、請願1件が採択となりました。

### 補正予算の概要

▼全員賛成で可決  
本補正予算は、歳出では、平成28年度人事院勧告により職員給与と条例を改正し、給与費全般において補正を行っています。  
また、障害福祉サービス利用者の増加に伴う事業費を追加、くらて病院の運営費負担金を追加、農林水産業費では畜産・酪農収益力強化整備等対策事業に取り組むこととし関係事業費を追加、公債費では、利率見直しに伴う長期償還利子の減額などを行っています。  
一方、歳入では、補助

事業費の変更などに伴う、国・県支出金の補正や公有財産の売却収入の確定に伴う追加を行うとともに、今回の補正で不足する財源を財政調整基金から繰り入れ補正要因を調整しています。

その結果、1億2,940万5千円を追加し、予算総額は、72億4,289万1千円となっています。



### 主な質疑

**問** 国の補助事業と思われるが、畜産業費で5893万3千円計上されている畜産酪農収益力強化整備対策事業の中心は。

**農政環境課長** 総合的なTPP関連政策の大綱に即して、畜産酪農等の体質強化を図るために省力機械の導

入等による生産コストの削減や品質向上など、収益力・生産基盤の強化が必要となることから、施設整備や機械導入など競争力強化に向けた基盤整備の構築や、生産性向上等、地域の畜産業の安定経営発展に資することを目的としています。  
事業は、施設整備事業、機械導入事業、調査・実証・推進事業という3つの事業があります。補助計上しています。  
率については施設整備事業、機械導入事業は、消費税を除いた額の2分の1、調査・実証・推進事業は定額です。但し、施設整備事業は基本事業費というのがあります。今回ウインドレス鶏舎を建設する予定にしています。ウインドレス鶏舎の上限が㎡当たり4万8千円となっています。その2分の1を補助金として計上しています。

## くらて病院の第2期中期目標が定まる

### ● 地方独立行政法人くらて病院 第2期中期目標

▼全員賛成で可決

※くらて病院中期目標とは、設立団体の長から法人に対し、法人が達すべき業務運営に関する目標を定め、法人に指示するものであり、中期目標に基づいて法人が中期計画を作成し、計画的に業務を遂行していくこととなります。  
目標の期間は、平成29年4月1日から平成33年3月31日までの4年間で内容は、救急医療体制の充実、予防医療の取り組み、利用者中心の医療・介護の提供、利用者の満足度の向上、質の高い医療・介護サービスの提供、業務運営の改善及び効率化に関する事項等になっています。

## 主な質疑

**問** 救急医療体制の充実についてどう考  
えるか。

いて重篤なものについては、くらて病院では無理と判断された場合、一番受け入れ体制が整った救命施設に直接搬送するものと認識しています。

**町長** 救急隊と医師との連絡にお



▶地方独立行政法人 くらて病院

※質疑の内容、答弁は紙面の都合上、要約しています。  
会議録は、鞍手町ホームページや議会事務局で閲覧できます。  
尚、会議録の調製により、閲覧が遅れる場合がありますので、ご了承下さい。

## その他の議案

- ▼全員賛成で可決
  - 一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例
  - 職員退職手当支給条例の一部を改正する条例
  - 税条例の一部を改正する条例
  - 国民健康保険税条例の一部を改正する条例
  - 平成28年度流域関連公共下水道事業特別会計補正予算
  - 平成28年度水道事業会計補正予算
  - 工場等設置奨励に関する条例に基づく平成28年度固定資産税の課税免除
- ▼全員賛成で同意
  - 流域関連公共下水道事業 中山処理分区分渠築造工事（第65工区）請負契約の変更

## 意見書

RDF発電事業の終結にあたっての意見書

議員発議による意見書1件を全会一致で可決し、福岡県へ提出しました。

## 請願

鞍手町に町営温水プールの設置を求める請願

（賛成多数で採択）  
町長へ意見書を提出しました。

● 請願者 西藤 典子  
鞍手町大字小牧146番地7

● 紹介議員 宇田川 亮

岡崎 邦博  
熊井 照明  
須藤信一郎  
須山由紀生  
栗田 幸則  
須藤 敏夫  
久保田正之  
鯉坂 省治

## 反対討論

■ 反対討論  
鞍手町に町営温水プールの設置を求める請願に対し反対の立場で討論します。

当該施設の新設及び維持管理等、収入に対し支出額は大きく上回ると推察できます。

本町による経営管理施設にはそぐわない理由として反対討論といたします。

田中 二三輝

## 賛成討論

■ 賛成討論  
鞍手町に町営温水プールの設置を求める請願に対して賛成討論を行います。

サンダースイミングの温水プールを使って高齢者、保育所、幼稚園等も健康維持や体力づくりに利用して来ましたが、道路を作るというところで町が責任を持つてこの施設を維持するということが大事だと思います。

宇田川 亮

## 行政報告

● 北九鞍手夢大橋の町道取付工事について

平成27年3月29日に開通いたしました北九鞍手夢大橋の左岸側、鞍手町の町道との取付部につきましては、現在、暫定的な迂回路として整備されていますが、先日、県より、平成29年度から町道取付工事に着手していく予定であり、完成までには2～3年かかる見込みであるとの情報提供をいただきました。

今後も、住民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げますと、町長より報告がありました。



▶夢大橋取付道路



# 知 り た い い と 望 む い と

6人が  
一般質問

1. <sup>あじさか</sup> <sup>しょうじ</sup> 鯨坂 省治 議員 . . . . . 5  
・空き家対策について  
・学校給食について
2. <sup>くまい</sup> <sup>てるあき</sup> 熊井 照明 議員 . . . . . 6  
・町道 <sup>かけづ</sup> <sup>むしようづ</sup> 掛津・虫生津線の道路並びに水路等について  
・町道の歩道脇に溜まった土砂について  
・町道 掛津・西山線について
3. <sup>おかざき</sup> <sup>くにひろ</sup> 岡崎 邦博 議員 . . . . . 7  
・くらて病院の中期目標と新築、移転構想について  
(※くらて病院の中期目標についての質問は、紙面の都合上、  
掲載はしていません)
4. <sup>たけうち</sup> <sup>りいち</sup> 竹内 利一 議員 . . . . . 8  
・2040年問題について。人口減少に歯止めをかけるには
5. <sup>すやま</sup> <sup>ゆきお</sup> 須山 由紀生 議員 . . . . . 9  
・JR鞍手駅の無人化について
6. <sup>うたがわ</sup> <sup>あきら</sup> 宇田川 亮 議員 . . . . . 10  
・教育現場の透明化とモラルの改善について  
・自衛隊体験学習について  
・RDF発電事業について (※紙面の都合上、掲載はしていません)



一般質問とは、町長から提出された議案以外に、行政に対する疑問点について質問することです。  
一般質問の内容、答弁は質問者自身が要約し、広報委員会が校正したものです。

質問の全文は、鞍手町ホームページや議会事務局で会議録を閲覧できます。  
※尚、会議録の調製により、閲覧が遅れる場合がありますので、ご了承下さい。

問

空き家対策の取り組みは？

町長

「優先順位を決めて計画に従って執行していきたい」

問 現在の町内の空き家の件数と対策状況は。

総務課長 町内の空き家件数ということですが、平成27年度に民間事業者による現地調査を行った結果、鞍手町の空き家は730件となつています。

は、現在は区長さんや住民の方から空き家についての相談がありましたら、現地確認を行つていきます。

それぞれ所有者、管理者等を調査し、文書で所有者、管理者等に連絡を行つて、危険回避の措置をお願いしています。

問 特定空き家に指定された件数は。

総務課長 まだ特定空き家の確定はしていません。

特定空き家の判断というのは、12月1日に策定しました「特定空き家等判断基準」に基づいて特定をしますので、平成29年度になりましたら、この平成27年度の調査で把握した空き家の730件の内、崩壊の危険性がある161件を中心に調査を行いまして、特定空き家として確定したいと考えています。

問 特定空家の対策状況は。

町長 今いろいろと調査を行っています。

その規則に従いまして調査を行つていきますので、今後、その調査結果を見まして、優先順位を決めて、我々が作つていく計画に従つて執行して行きたいと考えています。

学校給食について

問 現在、給食費の負担に地域差があり、九州の市町村の3割に補助制度が設けられているが、学校給食費の保護者負担軽減の考えは。

町長 現在、鞍手町では、月額小学生は4500円、中学生は5千円の負担をいただいております。

して準要保護児童生徒に對しては、義務教育を受けるために必要な経費の援助としまして、給食費は全額援助をしているところです。

また、本町では部活動助成や通学バスの無料化など、保護者負担の軽減に努めています。

そしてまた、今年の10月からは中学3年生まで医療費全額無料ということとをさせていただいています。

町民の皆様方に対しては、しっかりと今後

サービスをして、いろいろな無駄を省いて、優先順位を決めて執行して行くというのが私の考えです。

現在のところは、給食費に対する助成は行っていませんが、何れかにおきましては、今いろいろと手を打っていますので、何らかの形で行政サービスという裾野を広げて行きたいと考えているところです。



議員 省治 鯨坂

現在、鞍手町では、月額小学生は4500円、中学生は5千円の負担をいただいております。



▶学校給食費の負担軽減を（イメージ）

# 問 町道整備等に伴う登記未処理 680件の今後の対応は？

## 建設課長 「町から積極的に対応 して行くのは難しい」



熊井 照明 議員

**建設課長**  
当時の事は不明です。

**問**  
登記が未処理になった理由は。

**建設課長**  
昭和42年に道  
路整備を行い、  
用地取得は昭和43年4月  
5日に土地2筆50・69㎡  
を買収しています。

**問**  
道路の一部と水路  
部分に個人の土地  
が入っていると思われ  
る。道路拡幅時の個人の  
土地は買収なのか寄附な  
のか、また拡幅時期と面  
積など裏付ける確証はあ  
るのか。

**建設課長**  
平成18年度末  
から変わら  
ず平成27年度末での未処理  
件数は道路・水路用地  
587件、それ以外で93  
件あります。

**問**  
この他にも登記未  
処理があると思  
うが、件数と過去5年間  
で町へと登記できた件数  
は。

**建設課長**  
境界を明確に  
するには測量  
をし直す必要があり、費  
用は地権者との協議にな  
ります。登記費用は町が  
嘱託登記を行います。

**問**  
地権者から登記の申  
し出をするべきか、  
また費用については。  
  
**問**  
昭和53年時は、隣接す  
る水路の取り扱いで意見  
が合わず、平成19年時は、  
境界が不明確な状況で工  
事されても困ると不承諾  
です。

**建設課長**  
平成24年度に  
3路線除去し  
ましたが、数ヶ月で元の  
状態に戻ったことから、  
通行に支障をきたす部分  
のみ職員で対応していま  
す。

**問**  
側溝の蓋が詰まり  
配水機能を果たさ  
ず、水溜まりができます。  
土砂を取り除いたのは、  
何年前か。

**建設課長**  
登記事務は、  
大切な事務で  
あることは十分認識して  
います。地権者から申し  
出があった場合には、真  
摯に対応します。

**問**  
長い間、町は所有権  
移転登記の請求権を  
放棄したようになってい  
るが、今後の対応は。



▶大型車の通行が多くなった  
町道掛津・西山線

**問**  
大型車の通行が増  
え、カーブの所は  
大型車同士の離合はでき  
ません。  
安全且つ円滑な交通

**町道**  
町道の掛津・西山線  
について

**町長**  
事故が起きて  
は大変なので  
現場を視察し何らかの対  
応策を考えたいと思いま  
す。

確保を図るためにも、  
カーブ周辺道路の拡幅を  
行う考えは。



▶歩道脇に溜まった土砂



# 問 くらで病院の建設予定地は？

政策推進課長 「二番優位性が高いとして町立野球場を移転候補地としています」

**問** くらで病院の新築移転にかかる事業費総額は。

な病院の負担は52・5%と見込んでいます。

**政策推進課長** 候補地すべて町有地として試算した場合は65億3680万円、すべて民有地では71億5360万円です。

**問** 造成工事、建設工事がちょうど東京オリンピックと重なるが、事業費の底上げ要因にならないか。

確かに東京オリンピックのピークの時期ですが、ピーク

**政策推進課長** 確かに東京オリンピック

借入金は概ね47・5%が交付税措置され、実質的



岡崎 邦博 議員

**政策推進課長**

過疎債は国の地方

**問**

過疎債も病院事業債と同じく、32億円起債することについて、国の内諾を得ているのか。

**政策推進課長**

財源は自己資金1億円、残りの2分の1を病院事業債、2分の1を過疎債で充てています。

**問**

財源の内訳は。

**問**

新館にある老健施設と3階の療養型病床60床の取り扱いは。

**政策推進課長**

老健施設部分は今後も利用します。療養型の60床は新病院に移します。

**問**

建設予定地についてはどこをお考えか。また敷地面積は。

**政策推進課長**

町が一番優位性が高いとして町立野球場を移転候補地としています。

**問**

第3回の検討委員会です。委員から野球場の場所についてはいろいろと異論があった

たようで、町民感情も野球場をつぶして病院にしてもいいのかとの思いもあり、優位性だけで決めるのは難しいと思うが。

**町長**

鞍手の中心は南北線、東西線がクロスする野球場の近辺になります。外来患者さんの引き込みについて専門家の方に尋ねたところ、町の大動脈がクロスする半径数百メートル以内が一番良いとも伺っています。

**政策推進課長**

29年1月にパブリックコメントを実施し、検討委員会が答申された後の本年度中には整備基本構想を策定し、公表する考えです。

基本構想に基づき基本計画ができた段階で住民説明会をしたいと考えていますので、29年度後半ぐらいになると思います。

**問** 住民説明会はあるのか、また開



▶ 移転候補地の町立野球場

※パブリックコメントとは、町が基本的な政策・条例など決定する過程において、その政策などの趣旨、目的、内容等を公表し、住民の皆さんのご意見をお聴きするものです。

# 問 「親子三世代住める町」 定住のための雇用対策は？

町長 「今後参考にして  
考えていきたい」



竹内 利一 議員

**問** 平成29年3月の高等学校卒業の地域別求人者数は、福岡地域で7403人、北九州地域で3544人、筑後地域で2756人、筑豊地域は1128人となっています。  
また全国の産業（3部門）別15歳以上就業者割

**町長** インターチェンジ横の開発など種時きをしています。が、少し時間をいただければと思っています。

**問** 2040年問題について。人口減少に歯止めをかけるには。

**町長** 日本が高度成長し先進国に躍り出て、第一次産業が減り第三次産業にシフトして行っているのに、鞍手町が追いついてないというのが現状だと思います。  
インターチェンジ横の

第三次産業がいかにかま雇用を生み出しているかということを考えますと、鞍手町に第三次産業を誘致しなければ若者が流出し、2040年問題の人口減少に歯止めが効かないと思いますが。

合の推移は、第一次産業が大正9年が53・8%、平成17年で5・1%、第二次産業は、鞍手町、筑豊地区に多い事業体ですが、大正9年が20%、平成17年で25・9%、第三次産業は、大正9年が23・7%だったのですが、平成17年で67・3%と、雇用形態が大きく変わっているのです。

**問** 若い世代の求職希望は第三次産業が多く、今後、鞍手町が進むべき道は、地元で働ける「親子三世代住める町」を目指していただきたいと思うが。

**町長** 今後、参考にしていきたいと思っています。

**問** 他の自治体で設置している商業施設等立地促進条例や雇用促進奨励金の制度等を制定する考えは。

開発など、いろいろと手を打っている状況で、第三次産業、第二次産業等の雇用も増えるのではと考え、現在、一生懸命種時きをやっている状況です。



▶ 第1次産業が減少

**町長** 雇用拡大となる色々な職種があります。例えば、光がいろいろな分野の仕事が生み出せると思います。プログラム等ができるのではないかと、知恵を絞ればいろいろな分野の仕事が生み出せると思います。



問

鞍手駅無人化について町の対応は？

町長

「無人化には反対の要望書をJR九州に提出」

問 JR九州は鞍手駅を29年3月から無人化にする意向を新聞各紙で発表しています。

この件は鞍手町にも事前に伝えられていたのか。また、その通知時期や町としての対応は。

回答については、28年11月14日、鞍手町長、直方市長の連名で、無人化に反対の要望書を九州旅客鉄道株式会社代表取締役社長宛てに提出をしました。

地域振興課長 JR九州より具体的な内容について説明を

した。



須山 由紀生 議員

したいという申し入れがあったため、28年6月16日、総務課長と私が対応をしました。

無人化後はインターホンを通じて遠隔地のオペレータが対応する「スマートサポーター

トステーション」を導入するとしていますが、視覚に障害のある方や聴覚に障害のある方に、このシステムが100%対応できるのか。

また、今年4月に施行された「障害者差別解消法」を無視した、駅無人化対策ではないか。

再度無人化撤回の申し入れは。

町長 障害がある方のように、いろいろ想定しながら、取り組みたいと考えています。

問 その他定期券の購入ができない、無賃乗車が増える、駅舎や周辺の風紀が乱れる、自転車等の盗難が増える等々、治安の面でも多くの問題が疑問視されています。

この件に関して町としての具体的な考えや対策は。

地域振興課長 駅の駐車場の指定管理者JR九州レンタカーのパーキング株式会社と協議をしている段階です。駅サポーターの件は事前に予約があれば、車椅子等の対応はできるということです。

問 鞍手駅及び駅周辺は北九鞍手夢大橋、鞍手インターチェンジと合わせて鞍手町の玄関口です、町長が常々公言されているL字ライン構想の入り口ではないでしょうか。

この周辺の活性化の考えは。

町長 当然のことながら駅周辺開

発もL字ライン構想の中に取りますので、しっかりと考えて今後、対応していきたいです。



▶ JR九州が無人化を計画している鞍手駅

# 問 教育現場の透明化と、モラルの改善は？

## 教育長 「不祥事対策委員会を設置し対策を講じています」



宇田川 亮 議員



▶飲酒運転撲滅に向けた取り組みを

**問** 教員や公務員の飲酒運転防止の指導と対策は。

**教育長** 町教育委員会で、は昨年、不祥事

対策委員会を設置し、飲酒運転撲滅に向けた取り組みの周知徹底、校長による職員面談、職員の研修等の対策を講じています。

**町長** 職員に対して、も引き続き綱紀粛正の徹底を図っていきます。

PTA役員や部活動関係保護者と連絡を取っている教員が数名いるのは確認しています。校長会において、本年度中に各学校で一定のルールを定めることで確認しました。

※SNSとは、ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略。インターネットを通じて人と人とのつながりを促進し、「コミュニティ」の形成を支援する会員制のサービス。

**問** SNS等を使った教員と保護者等との個人的なやり取りは、不適切な関係や誤解を受けられないような指導と改善が必要では。

**教育長** 緊急時に

緊急時に

会員は、自分のプロフィールや日記を公開したり、趣味・居住地・職業・出身校などを同じくする「コミュニティ」に参加したりして、電子掲示板やメッセージの送受信による「コミュニケーション」を図ることができる。代表的なサービスとして「LINE」「ツイッター」「フェイスブック」などがあります。

**問** 学校現場で不透明な会計があるので

**教育長** 町内全ての小中学校で、入学式等で各自治会からご祝儀を頂いています。

これらの収入は、適正に処理していますが、大半の学校で監査等のチェックが未実施です。

今後は第三者監査員等を取り入れる等一層の会計の透明化を図っていきます。

**問** 教員人事に議員介入の噂もあるが、疑いをもたれないようにすべきでは。

**教育長** そういうことは断じてありません。

県の人事異動、昇進人事に関する指導があります。

自衛隊体験学習について

**問** 鞍手町での自衛隊体験学習の実態は。

**教育長** 本年度は中学3年生が6名参加しています。

**問** 戦争法成立以降、自衛隊への志願者が激減している。防衛省も戦略的に自衛隊員を募集しているが、北海道のある中学校では、迷彩服を着た自衛隊員が来て、中学生に疑似ナイフを持たせて、格闘訓練の体験学習までしている。体験学習は中止すべきでは。

**教育長** 思想、信条の自由を抵触するようないかなる指導、不適切な勧誘等がないよう、一定の申し出はしていきます。

# 臨時会

●平成28年第4回臨時会が

10月31日に開催されました。

## 町道本町・新延線 第二新延橋（西川） の修繕工事請負契 約を締結

▼全員賛成で同意

第二新延橋は、昭和38年に架設され、50年を超える供用により、主桁や支承部（橋の上部構造と下部構造の間に設置する部材）の劣化が進み、修繕が必要となりました。

【契約の相手側】

(株)SNC

代表取締役 二川敏明

【工期】148日間

平成28年11月3日から

平成29年3月30日まで



▶設置から50年経過により劣化が進む第二新延橋（役場より西川に向かった箇所）

### 主な質疑

**問** 補修をすることによって、何年ぐらい橋は保てるのか。

**建設課長**

橋梁きょうりょうの基本耐用年数は、60年と定められています。が、環境や条件でかなり幅があると思われれます。

実際どれぐらい保てるのかわかりませんが、修繕が必要な優先度の高い物として点検結果が出ていますので、早めに修繕して少しでも長持ちさせたいと考えています。

**問**

本来ならば架け替えた方が良かったのではないかと思うが、そのような判断はなかったのか。

**建設課長**

今回の補修工事は、国交省から指導を受けて、橋梁の長寿命化対策という事で、平成26年に鞍手町は

計画を作っています。

この長寿命化計画については、日本中の橋梁を見ても大体同じような状況が見られるようですが、昭和40年から50年ごろに建設されたものが多く、一度に耐用年数を迎える可能性が高いという事で早めに修繕等を施して少しでも寿命を長く、また、耐用年数の時期が重ならないように行われているものです。

**問**

9月の定例会でこれを提案されれば臨時会が必要なかったと思うが、この10月の末に臨時会を開いての提案というのは何か事情があったのか。

**建設課長**

年度の後期の事で、交付金等の決定状況も見てやりたいと思っていましたので、この時期になっています。





### 新年のごあいさつ

新年にあたり、町民の皆様方には輝かしい新春をお迎えることとお慶び申し上げます。

内外の政治・経済・社会情勢は誠に厳しいものがありますが、本年も町民の皆様への負託とご期待に添うべく、懸命に努力して参ります。

町議会は、皆様にとってより豊かで住みよい町づくりをめざして創意工夫を重ねながら、また議会の使命である行政の監視を住民の立場に立って行っていきます。

どうか本年も相変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。  
鞍手町議会議長 星 正彦

### 表紙の紹介 剣北小学校 ふれあいもちつき大会



もちつき大会は15年以上前から始まり、児童と保護者とのふれあいもちつき大会です。

地区の方々から、もちつきの道具などを寄付していただき、もちつき大会

当日には、火おこしやせいろ蒸しなどのお手伝いをいただいています。

もち米は、5年生が地区の(水摩一紀さん)指導のもと育て収穫しました。(剣北小学校校長)

### 議会を傍聴しませんか

(次回は、3月議会です。)

議会はだれでも一般質問・議案質疑を傍聴できます。受付は、当日に議会事務局でおこないます。

また一般質問を傍聴する方の希望に応じ、手話通訳者を派遣しています(無料)。これには事前予約が必要です。

■問い合わせ 議会事務局  
☎42局 2111番 (内線 331)

### 編集後記

■ 昨年(2023年)は熊本地震をはじめ、台風による豪雨水害で多くの死傷者や不明者が発生した。

被害に遭われた方々には、衷心より哀悼の意を表し、お見舞い申し上げます。

そして今年こそは、このように悲しいことが起きないよう祈念いたします。

「議会だより」におきましては昨年同様、より良い作成に編集委員一同取り組んでまいります。

(須山 由紀生)

### 発行責任者

議会議長 星 正彦

### 編集スタッフ

委員 須藤 敏夫	委員 須藤 信一郎	委員 熊井 照明	委員 鰐坂 省治	副委員長 竹内 利一	委員長 須山 由紀生
----------	-----------	----------	----------	------------	------------